

第10回執行委員会④

10月28日（金）11時40分～ かめや

国労

蘇我運輸区分会ニュース

人身事故発生後

もう少しスムーズにいかないものか?!

訓練通りにいかない

この2ヶ月の間に起きた①9月25日（日）と②10月22日（土）に発生した人身事故について、今回は①で気になったことを記載します。

① 私たちが受けている基本的な訓練や指導では、発生後の必要対応を行い、報告書記入まで済んだら、現地責任者（いれば）を置き、負傷



者を線路外の安全な場所に移動させ、運転再開という流れなのですが、ここ数年、こんな上手く進行している例は何処にもありません。大きな原因は、あとから到着する警察、消防の担当者が入れ替わり立ち代り、同じ調査・検証を行い、乗務員に対して同じ質問を投げかけてくることで、そこから前に進めない状況になります。そこにはJR社員、警察、消防の連携どころか、統制感はなくありません。①の場合には大人数が来た

ことで、最終的な安全確認にも相当な時間が費やされました。ここ数年確認、報告、確認、報告・・・と、くどいほど徹底して行なわれるようになったことも要因のひとつかもしれません。が、これは安全第一

に考えたら仕方のないことかと思えます。私たちは長年、日頃の業務を繰り返して、訓練とおりにいかないことなど承知はしています。が、今回①のように訓練どおりだったら、せいぜい40分ほどで運転再開出来たものが、1時間半もかかったのでは、車内に閉じ込められている旅客はうんざりです。（ちなみに②は2時間半！）

警察や消防でもこういった事故に関する訓練や教育もなされているはずですが、もっと統制感を出せるよう、JR

社員含め意見交換や、合同訓練なども必要なのではないかと痛烈に感じたところがあります。加えてこの日は、指令員による「警察へは車掌が電話して下さい」といった迷指示もありました。



766号の訂正とお詫び

第766号のえきネットに関する記事で、説明不足と誤表記がありましたので補正と訂正をします。

えきネットでの自由席特急券の予約は指定席券と違い、券売機等で発券しなければ決済が終了（支払いが終了）したことはありません。なので車内改札時に予約したスマホ画面を見せるだけでは無効であり、車掌は取り消しをお願いします。が、取り消さずにそのまましておけば、当日0時に自動的に決済となります。

悪いことをする輩は「(0時まで)このままにしておきますから・・・」と、車掌の案内に従わず、そのまま乗車し、あとでこっそり？取り消しているというものです。明らかにタダ乗りであります。

766号でも書きましたが、そもそもえきネットでの自由席券は、利用者が勘違いし易く、混乱するだけで何のメリットもないものなので、早急に利用停止の対応をするべきだと思います。

☆ 今回①と②の二件を一緒に取り上げる予定でしたが、相変わらずのまとめ下手で、②はまた後日に・・・。